

「雑がみ」は古紙回収に！ ～ 手軽にできる可燃ごみの減らし方 ～

封筒、チラシ、包装紙、紙袋、紙箱など、暮らしの中で不要になった紙を、あなたはどのように処分していますか？
こうした雑多な紙は「雑がみ（ざつがみ）」といって、分別すればリサイクルできます。

「雑がみ」を、紙袋などにまとめておき、古紙回収に出せば、手軽に可燃ごみを減らすことができます。

木津川市では、ごみの減量と資源としての有効利用を促進するため、古紙回収に取り組む住民団体（自治会など）に補助金を交付しています。
実施団体を随時募集していますので、詳しくは、まち美化推進課（TEL:75-1215）までお問い合わせください。

古紙回収

雑がみ・雑誌

紙パック
ダンボール
新聞

可燃ごみ

ざつ 雑がみ図鑑

「雑がみ」にはこんなものがあります。
雑がみの特徴を知って、
正しくリサイクルしましょう。



汚れた紙は『可燃ごみ』に出してください。

【雑誌】 表紙などラミネート部分は分別してね	【書籍】 BOOK	【パンフレット】 TRAVEL
【チラシ】 OPEN HOUSE!!	【ポスター】 POSTER	【フリーペーパー】 FREE
【カレンダー】 ※金曜やアラは外してね	【封筒】 プラの窓は外してね	【はがき】
【食品などの箱】 BEER	【業務用の仕入れ箱】	【紙製ファイル】 ※綴め具は外してね
【トイレットペーパーの芯】	【カタログ】 CATALOG	【紙袋】 ※紙以外のひもは外してね
【タバコ】 TOBACCO ※内側の糊紙はダメ	【果物などの紙製容器材】	【OA用紙】
【紙パック】 MILK	【ダンボール】 CARTON	【付箋】
【紙製容器材】 ※取り出し口のプラは外してね	【紙製容器材】 ※紙以外のひもは外してね	【メモ用紙】
【紙製容器材】 ※紙以外のひもは外してね	【紙製容器材】 ※紙以外のひもは外してね	【シュレッダー】 ※紙屑は選べないでね 飛び散らないよう袋に入れてね

紙パック・ダンボール・新聞として 古紙回収に出すもの

【紙パック】 MILK ※よりよいリサイクルのため紙パックとして分別してね！ 中身は洗ってね	【ダンボール】 薄いダンボールの箱 ※よりよいリサイクルのためダンボールとして分別してね！	【新聞】 新聞 ※ひもで十字にしばってね！
--	---	-----------------------------

禁忌品

これらが「雑がみ」に混じると、再生する際に支障がありますので、適正に廃棄処分しましょう！

『可燃ごみ』に出してください。

【汚れた紙】 汚れたものはダメ	【ポテトや唐揚げの紙製容器材】 ※油で汚れたものはダメ	【石臼や洗濯洗剤の箱】 ※においのついたものはダメ 線香の箱などもダメ	【レシート】 ※感熱紙はダメ	【複写紙】 ※（ノン）カーボン紙はダメ	【写真】 ※他の紙と混ぜられないのでダメ	【はがき】 ※粘着物が全体の付着しているのはダメ
【紙パック】 ※アルミが混じるのもダメ	【紙パック】 ※紙パックでも、内側が銀色の紙はダメ	【紙パック】 ※アルミが混じるのもダメ	【カップめんなどの紙製容器材】 ※アルミが混じるのもダメ	【ヨーグルトの紙製容器材】 ※アルミが混じるのもダメ	【紙パック】 ※防水加工されたものはダメ	【紙パック】 ※防水加工されたものはダメ
【メニュー】 ※プラ加工されたものはダメ	【チラシ】 ※プラ加工されたものはダメ	【パンフレット】 ※プラ加工されたものはダメ	【コピー紙】 ※プラ加工されたものはダメ	【紙製容器材】 ※プラが混じるのもダメ	【紙製容器材】 ※水に溶けにくいのもダメ	【紙製容器材】 ※水に溶けにくいのもダメ
【紙製容器材】 ※水に溶けにくいのもダメ	【紙製容器材】 ※金葉が混入されたものはダメ	【紙製容器材】 ※シールも粘着もダメ	【紙製容器材】 ※水に溶けにくいのもダメ	【紙製容器材】 ※絆創膏やテープはダメ	【紙製容器材】 ※他の紙と混ぜられないのでダメ	【紙製容器材】 ※裏に磁気がある紙はダメ

注意事項／・回収時の分け方や出し方については、回収業者と相談しましょう。
（例）チラシ、紙箱、封筒、はがき、紙製包装紙は、紙袋と一緒にまとめて出すなど。
・紙製マークがついていても、アルミ加工されているなど禁忌品の場合がありますので注意しましょう。
・処理施設の性能により、禁忌品としているものでも業者によっては、リサイクル可能な場合があります。

イラスト出典：＊ 経済産業省ウェブサイト <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/>

この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます